

働く人のための保育園

企業主導型保育施設

\メリットいろいろ/
企業に役立つ

共同利用
活用事例のご紹介

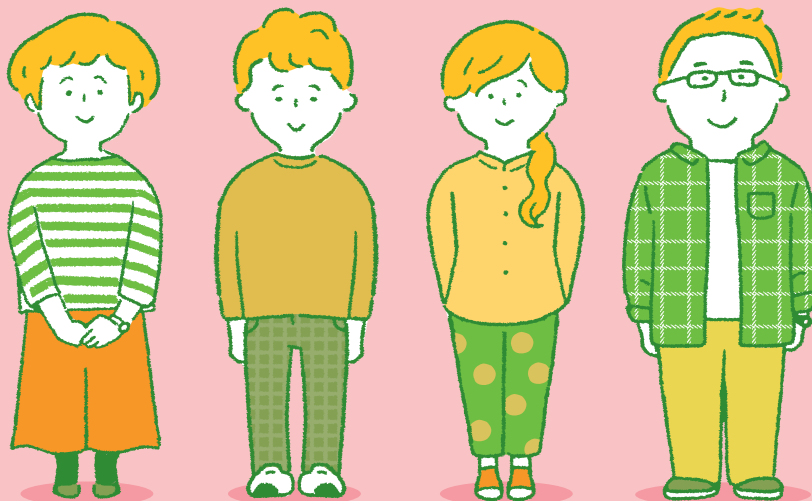
人材確保

福利厚生充実

採用活動

労働環境改善

離職防止



はじめに

大阪府では、2013年9月に総合就業支援拠点「OSAKAしごとフィールド」を設置して以来、若者、女性、中高年齢者、障がい者などの幅広い求職者の支援をするとともに、中小企業の人材確保支援に取り組んでいます。その中で「企業主導型保育サポートデスク」では、窓口での相談やセミナーなどを通して、「企業主導型保育事業」を活用した人材確保の支援を行っています。本書では、企業が抱える「人材確保」や「離職防止」といった課題に対して企業主導型保育事業が解決の一助となることを知っていただき、活用していただくことを願っております。



INDEX

- はじめに P.1
- 企業が抱える課題「人材不足」 P.2
- 労働者が抱える課題「仕事と子育ての両立」 P.3-4
- 企業主導型保育事業とは P.5-6
- 共同利用企業の事例紹介 P.7-15
- 保育施設設置企業のご紹介 P.16-20
- 利用者の声 P.21-22
- 共同利用契約(連携協定)の注意事項 P.23-24
- 企業主導型保育事業サービスメニューのご案内 P.25-26
- あとがき P.26



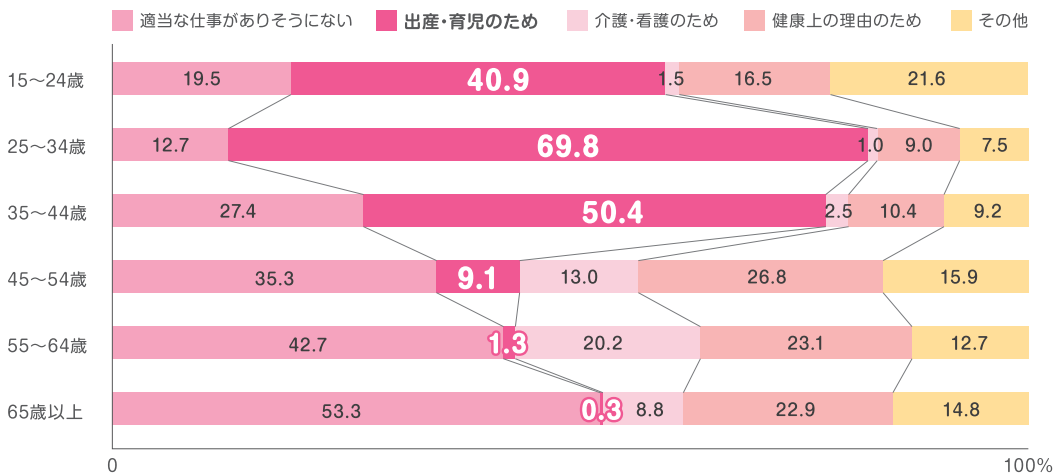
企業が抱える課題「人材不足」

日本の企業数において99%以上を占めているのが中小企業です。その中小企業が経営課題として「人材不足」を挙げる割合は高く、「人材不足」は経営上の課題として強く認識されています。そのような状況において女性の就業促進がますます重要になっていますが、出産・育児が制約となって十分に進んでいないのが現状です。

女性の就業率

男女の就業率を比べると20代前半までは、ほぼ一致して推移していますが、女性は20代後半から伸びなくなって30代前半になると低下しています。また、【収入になる仕事に就くことを希望しながら、現在仕事を探していない理由(女性)】の調査結果では、「15～24歳」、「25～34歳」、「35～44歳」の世代において大半が「出産・育児のため」と回答しており、仕事に就きたいものの出産・育児が求職の制約となっている女性の多いことがうかがえます。そのほかにも、結婚・育児のために退職した女性の就職状況の調査結果では、退職後に復職して仕事に就いている者(有業者)は26.0%にとどまっているものの、仕事に就いていない者(無業者)のうち60.0%が復職したいと考えています。こういった**女性が就業できる環境を企業が整備できれば、人材確保につながるのではないのでしょうか。**

■収入になる仕事に就くことを希望しながら、現在仕事を探していない理由(女性)



資料：総務省「平成28年労働力調査」再編加工

【注】1)対象調査期間において、仕事をしておらず、かつ「通学・家事・その他」をしていた者において、「収入になる仕事につくことを希望している」者の回答を集計している。

2)15～24歳について、在学中の者を除いて集計している。

3)1年間における回答を平均して算出している。

女性活躍は課題解決の糸口

結婚・育児を理由に退職し、現在就業を希望している者は、**以前に社会経験もあることから一定の業務遂行能力を持っているものと考えられます。**これらの人材を掘り起こして活用することは、人手不足となっている企業側にとって**人材確保の糸口**となることが推察されます。

2018年版「中小企業白書」第2部 第1章「深刻化する人手不足の現状」第2節 ※但し、「です」「ます」調の文体に変えています。



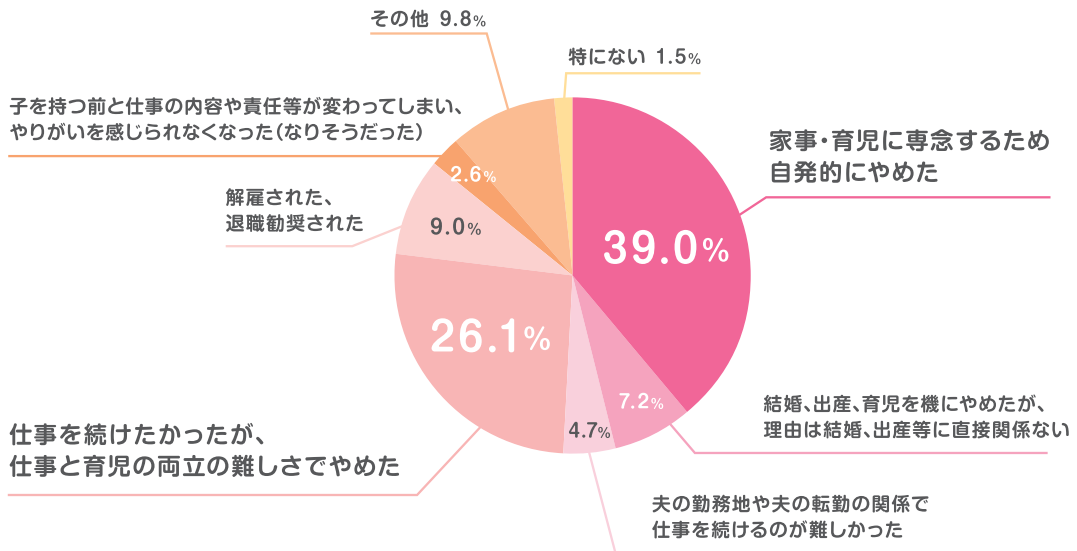
労働者が抱える課題「仕事と子育ての両立」

厚生労働省の資料によると、女性正社員が【妊娠・出産前後に退職した理由】で一番多い回答は「家事・育児に専念するため自発的にやめた」であり、全体の39.0%でした。

一方で、「仕事を続けたかったが、仕事と育児の両立の難しさでやめた」「解雇された、退職勧奨された」「子を持つ前と仕事の内容や責任等が変わってしまい、やりがいを感じられなくなった(なりそうだった)」と回答した割合も合わせて全体の37.7%と、ほぼ同程度にのぼります。いずれも、両立を支援する職場の環境が関係した理由と考えられます。日本経済新聞の調査でも、女性が離職した理由として38.7%が「育児とキャリアアップを両立できる環境が整っていない」を挙げています。仕事と子育てを両立して働くことができるように職場環境を整えることで上記の理由による退職者が減少すれば、仕事を続けられる女性が増えるのではないのでしょうか。

同じく日本経済新聞の調査によると、育児休業制度の利用が増えている近年においても「仕事と育児の両立」に困難を感じる女性の割合は半数を超えています。また、両立のために「もっとも重要なものは何か」という問いには、「会社の両立支援制度の充実」それ自体よりも、「両立支援制度を気兼ねなく利用できる風土づくり」や「上司や職場の理解」という対人関係や意識に関係するものの方が多く回答されています。制度が組織の現場に浸透し定着するためには、現場が両立支援の効果を実感できる具体的な環境整備策を導入すると共に、更に一步踏み込んだ取り組みが有効と思われます。

■妊娠・出産前後に退職した理由（「これまでの退職経験」として、妊娠・出産前後に退職していた女性正社員）



出典：仕事と家庭の両立支援対策について／厚生労働省雇用均等・児童家庭局職業家庭両立課（2015年）

アンケート調査に見る 女性活躍が進まない原因

仕事と子育てを両立するために
もっとも重要だと思うものは？

上司や職場の理解
30.3%

両立支援制度を
気兼ねなく利用できる風土づくり
14.5%

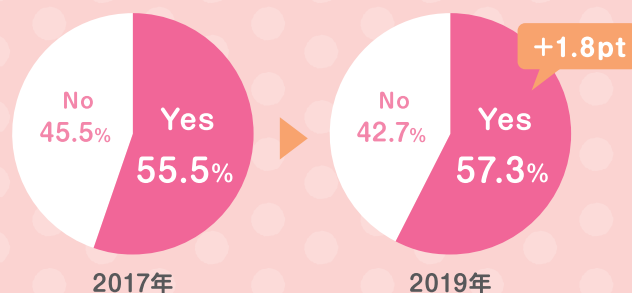
会社の
両立支援制度の充実
10.9%

離職した理由は？

育児とキャリアアップを
両立できる環境が整っていない
38.7%

※複数回答

育児との両立中、
仕事を辞めようと思ったことがある
と回答した女性の割合



出典：日本経済新聞／働く女性2000人対象にした調査(2020年)



このような企業、労働者共に抱える課題解決に
「企業主導型保育事業」を活用してみませんか？



企業主導型保育事業については次のページへ



企業主導型保育事業とは

企業主導型保育事業とは、多様な就労形態に対応する保育サービスの拡大を行い、保育所待機児童の解消を図り、仕事と子育ての両立に資することを目的とする「内閣府」所管の助成事業です。財源は厚生年金保険料とともに企業が納めている「子ども・子育て拠出金」で、従業員の福利厚生の一環として企業が主体となって保育所を設置する場合に整備費・運営費が助成される制度です。

企業主導型保育施設の特徴

要件を満たすことで
設置事業者が提供する保育サービスの
内容を決めることができます。

例えば…

設置事業者の
従業員以外も
利用できる

0歳～就学前と
幅広く預かれる

多様な就労形態に対応し、
夜間や土日、短時間、
週2日のみの利用など、
柔軟な対応が可能

居住地に
制限されず
利用できる

認可保育施設並みの
施設・保育水準を
備えている

「認可外保育施設の多様性・柔軟性」と
「認可保育施設並の施設・保育水準」の両方を備えています

	認可保育施設	企業主導型保育施設	一般の認可外保育施設
基準	施設の設置基準、保育従事者の配置ほか運営基準等は認可保育施設と同水準。		認可保育施設と基準が異なる。
助成	施設の工事費や運営費に認可保育施設並みの助成を受けている。		国からの助成がない。 (一部、独自に助成を行う市町村がある。)
多様性 柔軟性	市町村に利用を申し込み、市町村が施設を指定する。住民票のある地域の施設に限られる。	居住地域に限られず、利用したい施設に申し込む。提供する保育サービス(開所日、時間、保育プログラム等)に独自色を出せる自由度が高い。	

大阪府の設置数は
全国1位

助成決定数(2020年3月31日現在)

全国 3,768 施設
86,695 人分

近畿
2府5県 808 施設
16,755 人分

府内
市町村 410 施設
8,104 人分

しかし、莫大な費用や人手、ノウハウなど、様々な事情から
自社で保育施設をつくるのが難しい場合もあります。

そのような場合は他社がつくった企業主導型保育施設を利用できる

「共同利用」という制度があります。



詳しくは次のページへ

企業も従業員もうれしい!?

共同利用とは

共同利用とは、他社が運営する企業主導型保育施設の従業員枠を自社の従業員が利用することです。共同利用をするためには「共同利用契約(連携協定)」が必要です。



企業側のメリット

- **子育て世代の活躍**
産休・育休からの復帰がスムーズ
- **エンゲージメントの醸成**
子育てへの積極的支援は従業員から会社への感謝と信頼を育む
- **離職防止**
出産、育児による離職リスクが減少するため人事計画を立てやすい
- **人材確保**
求職者の応募動機となり得る
- **企業イメージの向上**
職場環境整備に積極的な企業との認識を促す



従業員側のメリット

- **希望の保育施設が利用できる**
場所、利用時間、保育サービスなど自身のニーズにあった保育施設を利用できる
- **キャリアの継続**
育児と仕事の両立が実現できるためやりがいを重視できる
- **安心して働ける**
ロールモデルがいることで将来のライフステージの変化への不安がなく働ける
- **男性従業員にもメリット**
共働き世帯が主流の中、男女関係なく福利厚生として魅力的である

企業主導型保育施設は、多くの人の笑顔を支えています! /



設置企業も笑顔♪

- ・従業員のニーズにあう保育を提供して、結婚・出産・育児による離職を防止、早期の職場復帰を支援できる。
- ・福利厚生の充実や育児を応援する経営姿勢等をアピールでき、求人募集にも効果的。
- ・地域枠を設けて地域の子どもを預かることで、地域社会に貢献ができる。
- ・経費の助成を受けて設置・運営することで、安定して継続的な施設運営ができる。



利用者も笑顔♪

- ・勤め先に保育施設があれば、結婚・出産・育児でライフステージが変化しても安心して仕事を続けられる。
- ・居住地域に制限されず、通勤に便利な場所にある保育施設に申し込むことができる。
- ・一時預かりや病児保育等、多様な保育サービスを受けられる施設がある。
- ・「週2日だけ」「一日3時間」等、不定期・短時間の利用も希望できる。
- ・保育料が比較的安いことが多い。



共同利用企業も笑顔♪

- ・従業員が利用できる保育施設を確保して、結婚・出産・育児による離職を防止、早期の職場復帰を支援できる。
- ・福利厚生の充実や育児を応援する経営姿勢等をアピールでき、求人募集にも効果的。
- ・保育料が比較的安いことが多く、自社や従業員の費用負担が軽い。

※企業主導型保育施設は「幼児教育・保育の無償化」の対象です。

次ページから、共同利用の事例を掲載しています



共同利用企業の 事例紹介

企業主導型保育施設を共同利用されている企業に
きっかけやメリットなどを聞いてみました。

[次のページへ](#)

子育て中の女性が**職場復帰しやすい** 環境づくりの1つとして活用！

株式会社アイビス

■代 表：井木 みどり
 ■本社住所：兵庫県尼崎市潮江
 2-1-26-101
 ■創 立：2014年8月
 ■資 本 金：200万円
 ■従業員数：35名
 ■業 種：医療・介護業

「地域との連携により、彩りのある生活をサポート」「医療が必要な方に安心して暮らしていただく」を企業理念とし、居宅介護事業所・訪問介護事業所・訪問看護事業所の運営を行う。また、サービス付き高齢者向け住宅「リノン猪名寺」「リノン次屋」も運営する。



従業員からの要望で 共同利用契約を締結

「みゆきっこ保育園」と共同利用契約を締結したのは、採用した理学療法士が子育て中で、「みゆきっこ保育園を利用したい」と相談してきたことがきっかけです。実はそれまで企業主導型保育施設について、漠然としたイメージしか持っていませんでした。ただ、「子育て中の働く女性をサポートしてくれる制度」という認識はあったので、すぐに契約させていただきました。締結までもスムーズでしたし、「契約」ということに対して特に構えることもなかったです。

今後も要望があれば利用し、 職場復帰をサポート

みゆきっこ保育園を利用しているのはまだ1名で、今のところ「保育施設が決まらず困っている」という声はありませんが、看護職員は女性の割合が多いので、今後も「企業主導型保育施設を利用したい」という従業員が出てくるかもしれません。その時は快く共同利用契約を結びたいと思っています。今後は採用の時に「企業主導

型保育施設の共同利用契約も可能です」という当社の姿勢を打ち出していくことも検討しています。若い方の応募が少ないので、そのような取組みで若い方に入ってもらえれば嬉しいですね。ちなみに当社では、子育て世代の女性も働きやすいよう、子どもの病気などで急に休みたいという時でも融通が利くようにしています。「子どものことで休む」ことに罪悪感を持たずに働いてほしいと思っているからです。

「契約」に構える必要なし！ もっと気楽に利用を

今回、私も従業員を通して共同利用を知ったくらいなので、まだ知らない企業が多いと思います。子育て世代の女性の職場復帰をサポートする良い制度なので、もっと広く知られてほしいですね。当社の従業員もこの制度のおかげで復職できたので、従業員からの要望があれば「契約」ということに構えずに、気楽に利用されることをおすすめします。

お話を伺った方：代表取締役 井木 みどりさん



共同利用先保育施設

みゆきっこ保育園



所在地	大阪府守口市梅町2-4
開設日	2018年5月1日
定員	19名
利用者数	19名 ※2020年3月時点 (0歳児3名、1歳児6名、2歳児9名、3歳児1名)
開園時間	月～土曜日 7:30～19:30(うち延長保育 18:30～19:30)
設置企業	学校法人山添学園(教育関連業)

👉 保育施設のポイント

- 「保育の質」を重視した運営方針
- 同学校法人が運営する近隣のこども園と連携
- 写真で「保育の可視化」、布おむつ使用など



多数の保育施設と共同利用契約を結び、 人材確保の課題を解決！

株式会社アシスト

- 代表 表：宮崎 江美
- 本社住所：大阪府東大阪市池島町 3-8-21
- 創 立：2014年6月
- 資 本 金：500万円
- 従業員数：300名
- 業 種：医療・福祉業

「福祉で創るワクワクするまちづくり」をテーマとして掲げ、「福祉事業」に取り組むことを基本とし、高齢介護・障がい福祉・保育・医療・健康の5つの事業を展開し、ライフケアグループは多様な世代が交流し、安心して健康に暮らすことができる「まちづくり」を行っている。



15以上の保育施設を利用できる！

当社も企業主導型保育施設「いけしまあやめ保育園」を運営していますが、ライフケアグループは「いけしま保育園」「きゅうほうじ保育園」を運営しており、相互に共同利用契約を結んでいます。さらに、東大阪市を中心に大阪府内で15ほどの企業主導型保育施設とも連携を図っており、当社の従業員はグループ以外の他社が設置した保育施設も共同利用枠で利用できます。

職場や自宅そばの保育施設を選べることは人材確保に有効

当社が多くの企業主導型保育施設とも共同利用契約を結んでいる一番の理由は、人材の確保(採用・定着)に有効だからです。当グループは大阪府内に30以上の事業所を展開しており、今後も積極的に増やす予定がありますので、当然それに伴って従業員も数多く必要です。求人広告に「低価格で保育施設利用可能」を打ち出すことはそれだけでも効果的ですが、提携している保育施設がたくさんあれば、当社のようにいろいろな場所に事業所があっても、職場や自宅のそばなど利用しやすい保育施設を選ぶことができます。会社が保育料の一部を負担し、月額5千円～9千円と低額で利用できることも非常に喜ばれています。また、単なる託

児所ではなく内閣府所管の保育施設と説明する事により、保護者の信頼・安心も得ることができ、会社への信頼度も高まります。

「女性が働きやすい」という企業イメージも定着

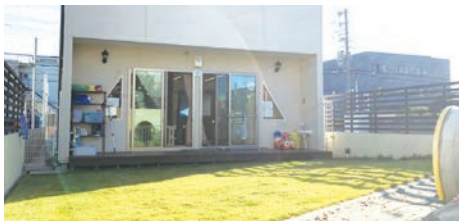
いろいろな求人広告に共同利用先の保育施設を掲載することができるのは、企業にとって大きなメリットです。当社では応募者の幅が広がり、応募数が増えました。「女性が働きやすい職場」「産休・育休明けに復帰しやすい職場」という認識が広まり、企業のイメージアップにもつながりました。こんなに良い制度なのに、認知度が低いことはとても残念です。特に人材が確保できずに困っている企業は、一度検討されてみてはいかがでしょうか。もし保育施設や契約に不安があるなら、保育施設からしっかり説明を聞かれると良いと思います。私どもは企業主導型保育という制度に感謝しており、共同契約される企業が増えることを願っています。従業員が育児等への不安を保育施設の方に相談できるのもメリットと感じています。もし、共同利用契約についてお困りのことなどあれば、当社でもご説明するなど企業側への支援を今後できればと考えています。

お話を伺った方：取締役 岡田 恭直さん



共同利用先保育施設

いけしま保育園



所在地	大阪府東大阪市 新池島町2-20-10
開設日	2017年11月
定 員	19名(0歳児6名、 1歳児6名、2歳児7名)
利用者数	19名(0歳児4名、1歳児8名、2歳児7名) ※2020年3月時点
開園時間	月～土曜日 7:30～18:30
設置企業	株式会社ライフケア(医療・福祉業)

保育施設のポイント

- 社内他事業、地域の保育施設との連携
- 充実した保育内容
- 外で思いきり遊べる園庭



女性従業員の離職防止だけでなく 新卒採用にもプラスの効果を実感!

株式会社ウィット

- 代表 表：川端 康寛
- 本社住所：大阪府高槻市城北町
1-14-17-501
- 創 立：2008年9月
- 資 本 金：1,000万円
- 従業員数：42名
- 業 種：広告制作業

広告・宣伝・販売促進に関する企画・制作のほか、採用コンサルティング、マンガを使用したチラシやホームページなどの制作まで幅広く事業を展開。企業ポリシーは「ウィットとする仕事はおもしろい」、そう思ってもらえる仕事をめざし、実行していくこと。



女性従業員が安心して働けるよう 共同利用契約を締結

当社の従業員は20~30代が中心で、女性の比率が75%と高いことが特徴です。高槻市内に企業主導型保育施設があることを知って従業員にも会社にもメリットがあると思い、まず1施設目の共同利用契約を締結しました。その後、保育士の求人広告などで仕事上のお取引があったRICホープ高槻保育園が会社から約250mの距離に開園されたので、2施設目の共同利用を申し込みました。今はもう1施設と締結し、合計3施設と契約をしています。

出産後も離職がなく、 新卒の応募は3倍近く増加!

これまでに3~4名が共同利用契約を結んだ保育施設を利用し、2020年は2名、2021年も2名が産休・育休を取得予定です。保育料を会社で半額負担していることもあり、従業員にはとても喜ばれています。旦那さんが転勤された方以外は、出産後も辞めずに全員が職場復帰しています。また、毎年新卒採用を実施しているのですが、2020年はエントリー数が3倍近く増え、5名採用のとこ

ろ2,400名のエントリーがありました。募集要項の福利厚生に「共同利用できる保育施設3ヶ所あり」と入れているので、学生さんからそれについて質問されることもあり、「産休・育休の取得実績があること」、「女性が多く活躍していること」なども含めて、長く働きたい女性にとってはアピールポイントになっていると感じます。これまでも必要な人員は確保できていましたが、多くの方を面接することで、当社が求める人材をより採用しやすくなりました。

共同利用は自社の強みになる!

まだ企業主導型保育事業や共同利用のことを知らない方は多いようですし、求人広告でも「共同利用できる保育施設」をアピールしているのをあまり見たことがありません。当社としては他社にない強みになっていますが、働き続けたい女性のため、人材確保のためにも、より広く知られるといいのではないかと考えています。



お話を伺った方 ▶
代表取締役 川端康寛さん



共同利用先保育施設

RICホープ高槻保育園



所在地	大阪府高槻市城北町1-5-30 アビタ細川たかつき1F
開設日	2017年4月1日
定 員	19名(0歳児5名、 1歳児7名、2歳児7名)
利用者数	17名(0歳児6名、1歳児8名、2歳児3名) ※2020年3月時点
開園時間	月~土曜日 7:00~20:00
設置企業	株式会社パワフルケア(保育サービス業)

👉 保育施設のポイント

- 設置企業は保育サービス事業を展開
- 「保育士」と「保育の質」を追求
- 自社オリジナル子育て支援アプリの活用



従業員である妻のために共同利用を選択し、 家庭と仕事の両立を実現

有限会社ウイル

- 代表 表：黒田 耕三
- 本社住所：大阪市北区大淀中
- 創立：1994年12月
- 従業員数：4名
- 業 種：不動産業・ピアノ教室

不動産部門では、主に大阪市福島区エリアの店舗、事務所や駐車場、また住居などの賃貸物件を取り扱う。ピアノ教室部門では学生から保育に携わる社会人まで幅広くレッスンを行っているほか、幼児向けにはリトミックのレッスンもやっている。



同系列の保育施設からの紹介で、 見学後に共同利用へ

当社は従業員数4名の会社で、私の妻も従業員として働いています。第一子・第二子は「ここはぐ保育園」を利用しており保育内容に大変満足していましたので、第三子が生まれた時もお願いしたいと思っていました。その後、企業主導型保育施設である「ここはぐ ふたば保育園」が開園すること、共同利用契約を締結すれば従業員枠で入園できることなどを知り、「ここはぐ ふたば保育園」を共同利用することにしました。同施設を見学に行くと、家からも職場からも近くて通いやすく、保育方針なども丁寧に説明してくださったので、安心してスムーズに契約を結ぶことができました。

「母親」という立場の従業員も 安心して雇用できる

実際に利用してみると、系列の「ここはぐ保育園」と保育内容は変わらず、先生たちも信頼できるので、私も妻も安心して子どもを預けることができます。特

に妻は大満足で、私も家や子どものことに安心できて、妻に業務を任せることもでき、会社としても助かっています。小規模の会社では、子育てをしている「母親」という立場の従業員が働き続けるのは難しいと考える経営者がおられるかもしれませんが、このような形の保育施設がサポートしてくれることで、安心して雇用できるのだと実感しました。日々保育をしてくださる先生方にも感謝しています。

もっと早くこの制度に出会いたかった！

共同利用という制度は大変ありがたく、当社のような小規模な会社であっても利用できること、面倒な手続きなどもなく、認可保育園と変わらない(もしくはそれ以上の)内容の保育を受けられることなどから、もっと早く知られてほしい制度だと思いました。私自身、もっと早くこの制度に出会いたかった！と思っているくらいです。

お話を伺った方：代表 黒田 耕三さん



共同利用先保育施設

ここはぐ ふたば保育園



所在地	大阪市福島区鷺洲1-12-24
開設日	2019年4月25日
定員	13名(0歳児3名、1歳児6名、2歳児4名)
利用者数	12名(0歳児3名、1歳児5名、2歳児4名) ※2021年2月時点
開園時間	月～土曜日 7:30～18:30
設置企業	株式会社クリエイティブコミュニケーションズ (広告マーケティング、保育事業など)

👉 保育施設のポイント

- 保護者との信頼関係を重視
- 連絡帳1冊だけの安心登園
- 少人数できめ細かな保育



共同利用を増やし、保育料を補助するなど スタッフが働きやすい環境づくりを推進

医療法人育歩会 坂井歯科医院

- 代表：坂井 秀明
- 本社住所：大阪府寝屋川市香里南之町
16-15 JAビル香里3F
- 創立：1982年7月
- 従業員数：80名
- 業種：医療・福祉業

「坂井歯科医院と出会えて良かった」と言ってもらうことを企業理念とし、地域の人々の歯の治療にあたる。「治療が苦手でも安心して通える歯科医院」をめざした結果、現在では同市の人口23万人に対し3万人が来院。力を入れている予防歯科も支持されている。



女性スタッフの離職を防ぐため、 共同利用を選択

当院はスタッフが80名ほどで、9割近くが女性です。これまで結婚・出産のタイミングで辞めてしまう人が多く、なんとか離職を防止したいと考えていました。いろいろ調べているうちに企業主導型保育事業を知り、共同利用を検討するように。そんな時、当院の患者さんで面識もあったひかり保育園の一之瀬社長にお声をかけていただき、共同利用契約を締結しました。同施設の近くに住んでいるスタッフが1名利用していますが、保育施設が見つからなければ辞めていた可能性もあったので、共同利用を選択して正解でした。

働きやすい環境をつくり、 潜在的なニーズに応える

共同利用先の保育施設をスタッフが利用する場合、必要に応じて福利厚生として月額15,000円を補助しています。また、スタッフは寝屋川市だけでなく、枚方市や守口市、大阪市内からも通勤していますので、いろいろな地域で利用しやすいように、10施設と共同利用契約を結

んで選択肢を広げています。ひかり保育園の利用者が春からもう1名増えるほか、他施設を見学しているスタッフは何名もいます。潜在的なニーズはあるので、利用実績ができたことは大いに意味があり、スタッフに「何かあった時は医院が守ってくれる」としてもらえたらと思います。せっかく築いたキャリアをなくさずに済むよう、今後も「働きやすい環境づくり」に力を入れていきます。

共同利用は企業にとって 多くのメリットがある

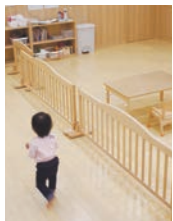
企業主導型保育事業は、働く保護者の味方になる制度だと思えます。歯科業界をはじめ、他にも保育施設のことで困っている働く保護者は多いと思えますので、もっと認知されてほしいですね。私の経験では、共同利用を申し込むと、どこの保育施設も歓迎してくれますし、契約の締結もスムーズです。共同利用は多くのメリットがありますので、まずは電話や見学をしてみたいかがでしょうか。

お話を伺った方 ▶
統括マネージャー 中里 聡一郎さん



共同利用先保育施設

ひかり保育園



所在地	大阪府枚方市東中振 1-19-25-101
開設日	2018年1月17日
定員	12名(0歳児4名、1歳児4名、 2歳児4名)
利用者数	12名(0歳児7名、1歳児5名) ※2020年3月時点
開園時間	月～土曜日・祝祭日 7:00～20:00
設置企業	セント・ジュエル株式会社(医療・福祉業)

👉 保育施設のポイント

- 従業員枠(共同利用含む)は保育料無料
- 土曜・祝日の預かり、開所時間が長い
- 働くお母さんにやさしい運営方針



保育・教育の優れた保育園に満足 子育て世代の歯科衛生士の応募が増加!

学園町ヤマダ歯科クリニック

- 代表 表：山田 謙一
- 本社住所：大阪府大東市学園町3-14
エスポワール恩地1F
- 創 立：2016年2月
- 資 本 金：1,000万円
- 従業員数：10名
- 業 種：医療・福祉業

JR四条駅駅から約80mという好立地にあり、院内にはユニットの最新クリーンシステムや世界水準の滅菌システムを導入。カウンセリング・治療説明を重視した歯科診療に取り組み、「自分の大切な人に安心して通ってもらえる歯科クリニック」をめざしている。



歯科衛生士の就業率を上げるために、 共同利用を選択

当院に限らず一般的に歯科衛生士は就業率が低く、優秀な人材を雇用できないということが、当院の大きな課題でした。その背景には、歯科衛生士は女性が多いので、どうしても結婚・出産を機に退職されたり、職場復帰が難しかったりすることがあります。そこで、子育て世代の方でも安心して勤務できるように保育施設の開設を考え企業主導型保育を知りましたが、ノウハウがないので当院での開設は困難だと判断し、共同利用を選択しました。

保育環境が優れているため、 スタッフの満足度も高い

スタッフが安心して自分の子どもを預けて働けるような保育施設でなければならないと思っていましたので、教育理念や保育環境が優れていることから四條畷学園保育園に申し込みました。他の企業との共同利用の実績もある保育施設だったので、双方不安なくスムーズに契約を締結することができました。共同利用を始めて良かつ

たのは、子育て世代の歯科衛生士の応募が増加したことです。また、当院が開設するとしたら、こんな保育施設にしかかったと思うような保育・教育内容の優れた園なので、実際に利用しているスタッフの満足度も高いです。当院と園の距離が近いので、お子さんの急な発熱などでお迎えに行かないといけなくなった時でもすぐに行けるため、スタッフは安心して勤務できているようです。

人材不足の解消、 スタッフの安心向上につながった

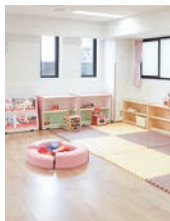
共同利用契約によって、当院の課題であった「優秀な人材の確保」ができるようになりました。また、「子どもが安心・安全に過ごせる」と信頼できる保育園なので、子どもを預けて働くスタッフの不安も減少しました。近くに優れた企業主導型保育施設があり共同利用契約できたことはありがたかったですし、当院にとってメリットは十分にあったと思います。

お話を伺った方 ▶
院長 山田謙一さん



共同利用先保育施設

四條畷学園保育園



所在地	大阪府大東市学園町6-45 (学園幼稚園内)
開設日	2018年4月1日
定 員	30名(0歳児6名、 1歳児12名、2歳児12名)
利用者数	30名(0歳児6名、1歳児8名、2歳児16名) ※2021年1月時点
開園時間	月～土曜 7:00～19:00(うち延長保育 18:00～19:00)
設置企業	学校法人 四條畷学園(教育・学習支援業)

👉 保育施設のポイント

- ヨコミネ式教育法®を取り入れた特色ある保育を実践
- ペーパーレスやSNSの活用を推進し、園児募集から保護者との連絡、園児の様子写真提供、WEB参観などを実施



雇用や職場復帰に役立つことを実感 利用できる枠を増やすことも検討中

株式会社トーアミ

- 代表 表：北川 芳仁
- 本社住所：大阪府四條畷市中野新町 10-20
- 創立：1940年9月(創業:1887年)
- 資本金：12億9,080万円
- 従業員数：213名
- 業種：製造業

業界内でいち早く独自の溶接金網機を開発。溶接金網業界に進出し、溶接金網、特殊溶接金網等の製造・販売を行う。製品は主にコンクリートの中で補強材として使用され、多くの建物を支えている。時代とともに事業拡大を続け、現在では国内外に9つの拠点を有する。



従業員からの要望で共同利用を知り、 2枠を確保

2019年11月に入社する予定の従業員が、子どもを預けないと働けないということで自分自身で保育施設を探し、「四條畷学園保育園を利用したいので、共同利用契約をしてほしい」と会社に申し出がありました。保育施設が決まり次第、入社できるということだったので、すぐに契約を締結し定員の2枠を確保しました。当社には産休・育休を取得し、復帰後は時短勤務を活用して働いている女性社員もいますし、相談してもらえればできるだけ対応するようにしています。「保育施設が見つからないので、復帰の時期を調整してほしい」と言われたこともありましたが、「共同利用契約をしてほしい」という要望はこれが初めてでした。

子どものことで 会社に連絡が来るのも安心要素

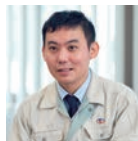
共同利用契約を結んだことによってその従業員は入社することができました。当社と四條畷学園保育園の距離は約950mなので、利用する従業員にとって安心で

きる距離感なのではないかと思います。また、会社と保育施設の契約ですので、お子さんに何かあった時に会社に連絡が入ることも共同利用の良さではないでしょうか。最近、利用中の従業員が第二子の出産で産休に入ったので、職場復帰する際には2枠目も彼女に利用してもらうつもりです。

採用面接でも強みとしてアピールしたい

四條畷学園保育園からは「枠を増やすことができる」と伺っていますので、今後のためにも新しい枠を確保することを検討中です。この周辺で保育施設が見つかりにくいという状況があるなら企業枠があることは強みになりますし、採用面接で保育施設が見つかるか不安に思っている方がいれば、共同利用のことを説明し、安心して入社していただきたいと思っています。また、当社は他府県にも営業所や工場があるので、全国に企業主導型保育施設があり、共同利用できることを知れたことも良かったです。

お話を伺った方 ▶
管理本部 総務部 外村 衡平さん



チェック! 企業主導型保育施設ってどこにあるの??

共同利用契約したいけれど、会社の近くに
企業主導型保育施設ってあるの?

従業員の自宅近くの施設って
どうやって調べたらいいんだろう?

そんな時は、公益財団法人児童育成協会が運営する「企業主導型保育事業ポータルサイト」にアクセスしてください。サイトには全国の「助成決定一覧」が掲載されていて、保育施設があるエリアなどの情報がご覧いただけます。他にも、「監査結果一覧」「特別立入調査結果一覧」も掲載されているので、施設選びにお役立てください。また、管轄の地域の企業主導型保育施設を取りまとめたWEBサイトに掲載している自治体もあるのでチェックしてみてください。

※共同利用を行っていない企業主導型保育施設もありますので直接お問い合わせください。

ポータルサイトURL <https://www.kigyounaihoiku.jp/>



女性中心の職場に「安心」を提供 共同利用で従業員枠を全国に確保！

日本生命保険相互会社

- 代表：清水 博
- 本社住所：大阪市中央区今橋3-5-12
- 創立：1889年7月
- 従業員数：71,871名
(うち内務職員 19,515名)
- 業種：生命保険業

個人および企業向け各種保険商品の引受・保全サービスをはじめ、貸付・有価証券投資・不動産投資などの資産運用などを行う。世界でもトップクラスの契約者数や総資産等を誇る生命保険業界のリーディングカンパニーとして、人々に安心を提供し、社会を支えている。



ニチイ学館と協働で全国展開

当社は従業員の9割が女性のため保育施設の必要性を感じていましたが、「コストがかかる」「ノウハウがない」「全国に拠点があるため一部地域での利用では福利厚生として公平性が担保できない」等の理由から、自社での設置は見送り、業務提携のあったニチイ学館様と協働で企業主導型保育施設を全国展開することにしました。ニチイ学館様が保育所(ニチイキッズ)を全国に設置・運営し、当社は共同利用企業として「利用定員の共同利用枠を購入する」という形で、一部の枠を確保。それ以外にも空きがあれば利用できるようにしました。

採用時に効果を発揮していると考えています。また、入社後に産休・育休を取得する時も「保育施設がある」ということは、仕事と育児を両立していけるという安心感につながっています。

「仕事」と「保育所」を同時に提供

当社は年間を通じてセールスレディとして従業員を採用していますが、子育て世代で「仕事」と「保育施設」を同時に探しているケースが多いので、「仕事と共に保育施設も提供できる」ということは大きなアピールポイントとなっています。共同利用先の保育施設利用者の6割が新規で入社しているというデータもあり、



まずは正しく理解してもらうことから

共同利用で大事なものは、第一に「企業主導型保育施設」について従業員にしっかり理解してもらうこと。当社では認知度が低かったため、イントラネットやセミナーで告知し、小規模で手厚い保育が受けられることなどをアピールしました。ニチイキッズでの見学会も活用しています。利用してみれば満足度は高く、とても良い制度なので、より多くの企業に使ってもらいたいと思い、全国の企業主導型保育施設と企業とのマッチング事業も社会貢献事業として行っています。企業主導型保育施設が「認可保育所に落ちた時のすべり止め」ではなく「良い選択肢の1つ」として捉えられるようになってほしいと思っています。

お話を伺った方 ▶
総合企画部担当課長 酒井奈穂さん



共同利用先保育施設

ニチイキッズ ニッセイみらい淀屋橋

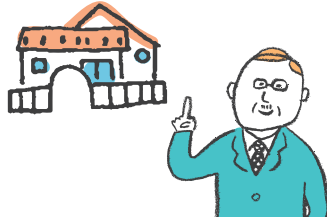


所在地	大阪市中央区今橋3-2-20 洪庵日生ビル1F
開設日	2017年6月1日
定員	18名(0歳児6名、 1歳児6名、2歳児6名)
利用者数	17名(0歳児6名、1歳児6名、2歳児5名) ※2021年2月時点
開園時間	月～土曜日 8:00～19:00 ※19:00～延長保育
設置企業	株式会社ニチイ学館(保育事業)

保育施設のポイント

- 大阪メトロ淀屋橋駅より約250m。通勤にも便利
- 少人数でアットホームな雰囲気
近くにはたくさんの緑豊かな公園
- 自園調理で栄養いっぱい美味しい給食





保育施設設置企業のご紹介

企業主導型保育施設を設置・運営し、
他社を共同利用として受け入れている企業2社に
きっかけやメリットなどを聞いてみました。

[次のページへ](#)

理解を得られるよう企業へ説明し 従業員枠の空きを共同利用で活用

株式会社M-adjust

保育施設：つくし保育園

女性従業員の利用を見込んで設置

当社はバレエ教室(対象:子どもから大人まで)の運営事業を行っています。バレエ教室で働く従業員の多くが女性のため、そのお子さんを預かり、働きやすい環境を整えたいという社長の想いがきっかけで「つくし保育園」の設置・運営に至りました。また、バレエ教室に通われている生徒には女性が多いので、生徒にも利用していただきたいという気持ちもありました。現在従業員の利用はありませんが、これから結婚を控えている若い方もいますので、保育園があることで安心しています。



◀お話を伺った方
園長 広田 彩可さん

株式会社M-adjust

- 代 表：森口 貴文
- 本社住所：大阪市中央区本町橋6-21 本町橋ビル10F
- 創 立：2013年8月
- 資 本 金：300万円
- 従業員数：15名
- 業 種：サービス業

開業支援・店舗運営支援を中心としたサポート事業を行っている。WEBサイトやチラシの制作、システム開発、カラオケや音響機器のリース。さまざまな経費の経費診断。その他、天満橋と桜ノ宮で翔子バレエスタジオを運営している。



保育施設の魅力

見守りや連絡にITを積極的に活用

定員12名という少人数なので、一人ひとりに寄り添った手厚い保育が特徴です。お昼寝の時は園児にセンサーを付け、保育士とのダブルチェックで見守っています。心肺や体の向きなどが自動で記録され、うつ伏せや体動停止がすぐにわかるので、人の目だけで見守るよりも安全です。さらに、保護者との連絡にもアプリを使って手書きの連絡帳や書類を減らし、保育士が園児たちに目を向ける時間を増やしています。

病児保育や延長保育で保護者に安心感を

病児保育(体調不良児対応型)を取り入れ、常に看護師を配置していますので、熱などの症状が出た時には専門的な視点から意見をもらっています。また、あまり利用はないのですが、20時までの延長保育も行っています。仕事が長引いた時でも「20時まで預かってもらえる」という安心感につながればと思っています。

毎日お散歩 プチ遠足のように遠出も

まわりに公園がたくさんあるので、ほぼ毎日お散歩に出ています。プチ遠足のような感じで遠出をすることもありますし、夏は陽射しを避けるため商店街のアーケードの下を歩くこともあります。また、Instagramやブログを使って、園内の掲示物や園児たちの日々の様子を保護者に見てもらえるように工夫しています。





共同利用契約のポイント

共同利用について きちんと説明することが第一



共同利用の契約を結んでいる企業は現時点で4社あります。すべて保護者からの利用希望がきっかけで契約に至りました。スムーズに締結するポイントは、保護者の勤務先に必ずつないでいただいて、共同利用契約や従業員枠について企業の担当者にきちんと説明することです。当園のしくみでは「企業側には負担がない」と理解してもらうため、共同利用についてわかりやすく説明した小冊子を作成して活用しているほか、安心して契約いただけるよう企業の担当者と直接電話でお話しもさせていただきます。大手企業様のケースで、私と社長と事務員とで先方に伺って契約をしたこともあります。「契約」という言葉が何か大ごとのように捉えられてしまうこともありますが、充分にご理解いただけるまで丁寧に説明しています。

自社枠に空きが生じた際も有効活用できる

現在は自社従業員向けの定員枠に空きが生じていますが、共同利用契約を結んだ他社のお子さんを預かることで、施設を有効に活用できています。対象が2歳までなので、自社従業員の利用が終了した後に保育施設を常に有効活用していくためにも、共同利用の制度があってよかったと思います。

企業に直接アピールすることも検討中

今後も共同利用は積極的に広めていきたいと思っています。今は保護者からの利用希望から始まって共同利用に至る形で契約していますが、今後は企業と先に契約しておいて、必要な時にその利用枠を使っていただくような形での共同利用も考えています。当園は梅田にあり企業が多い立地ですし、共同利用について、まだご存知ない企業も多いようなので、チラシを作って配布することも検討中です。契約時に「こういう制度があれば、従業員も安心できますね」というお声をいただいたこともあります。知っていただければ共同利用につながる潜在需要があると期待しています。



保育施設のポイント

- 一人ひとりへの手厚い保育
- 便利なITツールを有効活用
- 病児保育や延長保育の実施



保育施設DATA つくし保育園



所在地	大阪市北区兔我野町4-21 Comenz梅田1F
開設日	2019年5月7日
定員	12名(生後6カ月~2歳児)
利用者数	11名(0歳児3名、1歳児3名、2歳児5名)
開園時間	月~土曜日 7:30~18:30 ※18:30~20:00 延長保育



※2021年2月時点

子育てしながら安心して働ける環境を 保育園で働くスタッフに提供

株式会社クリエイティブコミュニケーションズ

保育施設：ここはぐ ふたば保育園

母親として「あったらいいな」 と思う保育園をカタチに

アナウンサーとしても仕事をしている私にとって、子育てとの両立は苦勞をすることが多く、日々の様々な問題を相談できる保育園の先生は、私にとってとても大きな存在でした。そうした経験から自分もいつか保護者の気持ちに寄り添い、安心して親子で登園できる素敵な場所を作りたい、と約10年前に「ここはぐ保育園」を開設しました。その後、スタッフが働きやすい環境づくりのために、企業主導型保育施設「ここはぐつぼみ保育園」「ここはぐふたば保育園」を開設し、現在は3つの施設を運営しています。



◀お話を伺った方
執行役員 保育施設責任者 西村 実花さん
※一般社団法人こどものみかた(関連団体)
代表理事もつとめる

株式会社クリエイティブコミュニケーションズ

- 代 表：藤田 剛
- 本社住所：大阪市北区梅田2-2-2
ヒルトンプラザウエスト オフィスタワー19F
- 創 立：2012年8月
- 資 本 金：500万円
- 従業員数：30名
- 業 種：広告マーケティング業、保育事業など

広告マーケティング、人材教育、施設の保守管理など複数部門の事業を行う。約10年前から保育事業も開始し、施設の運営により地域保育への貢献を担いながら、企業の就労環境整備をサポートしている。



保育施設の魅力

「信頼関係」は みんなの負担軽減につながる

自分の経験から思うのは、お母さんはいつも「出来ていない自分」を責めがち。子どもに対して申し訳ないと思う場面が多い気がします。親子がそれぞれに充実した思いで毎日を過ごせば、一緒にいる時間はもっと笑顔が多くなるはず。離れているからといって「ごめんね」ではありません。安心して保育園に通ってほしいので、スタッフは保護者の方々とのお話しを一番考えています。そして、園に持ってくる荷物をなくして連絡帳1冊だけで送り迎えをしていただくのは、お子さんと手をつなぐ時間を大切にしたいと考えているからです。

子どもを育てながら働ける環境を実現

施設や設備も重要ですが、保育に関わるスタッフが情熱をもって働くことができる職場であることが何より必要です。キャリアを大切にしてほしいので、出産後も安心して仕事を続けられるように、自社従業員枠を利用できるようにしています。私たちのスタッフも多くが現役の子育て世代。復職のストレスを減らして、第二子、第三子と出産しながら働くスタッフも多いのは、「安心して子どもを産み、無理なく働くことができる」という思いを全員が共有している職場だからと思います。



保育施設のポイント

- 保護者との信頼関係を重視
- 連絡帳1冊だけの安心登園
- 従業員利用の保育料は会社負担





共同利用契約のポイント

利用企業と保育理念を共有する

当園では共同利用契約をしている企業が10社以上あります。募集の告知などは行っていませんが、クチコミや紹介で少しずつ増え、現在に至ります。契約に際して心がけていることは、私たちの保育の方針、理念などをきちんとお話させていただくこと。保育園と保護者の関係だけでなく、会社も一緒にこどもたちを見守り育てているという社会的な関係性を大切に考えています。子育てを楽しみ、仕事に集中して、充実した生活時間を過ごす。そのバランスを支えられる施設としてこれからも企業と共に様々な理解を深めていきたいと思えます。

今利用者がいなくても ぜひ共同利用契約を!



共同利用契約は企業側にとっていろいろなメリットがあります。自社で保育園を設置運営するのは物理的な条件やコスト面でも負担が大きく、実現まで時間がかかります。企業主導型保育施設の共同利用契約は、従業員という条件だけで保育施設を利用でき、出産後の復職や、時短勤務に合わせた対応が可能なので、仕事を続けてもらいやすくなります。また、福利厚生として社内外に対してのPRにもなり、企業のイメージアップにもつながります。現時点で利用する従業員がいなくても、ぜひ契約を締結しておくことをお勧めします。

保育施設DATA

ここはぐ ふたば保育園



所在地	大阪市福島区鷺洲1-12-24
開設日	2019年4月25日
定員	13名(0歳児3名、1歳児6名、2歳児4名)
利用者数	12名(0歳児3名、1歳児5名、2歳児4名)
開園時間	月~土曜日 7:30~18:30

※2021年2月時点

Voice

従業員枠を 利用しているスタッフの声

ふたば保育園のグループである「ここはぐ保育園」で働きながら母子通園をしていましたが、今は企業主導型の「つぼみ保育園」に預けて、異動で私もこちらへ来ました。子どもを預けながら働けることが大きな魅力に感じて、ここで働くことにしました。会社に子どもをわかってもらえるので、安心して働けます。従業員は保育料が全額会社負担なので、それもありがたいですね。

近所の保育園に入れず、知り合いにここを紹介され、保育士補助として働きながら子どもを預けています。保育の仕事に携わったことはなかったので、「保育園を利用できること」が働き始めた理由です。産休を取得して復帰する人と違い、私のように会社を辞めて出産するお母さんにとっては、良い環境だと思います。「保育園」も「仕事」も同時に見つかり、助かりました!





利用者の声

勤務先が共同利用契約を締結している保育施設で子どもを預けている従業員(保護者)の方が、実際に利用したからこそ感じるメリットや想いをよせてくれました。

H.Yさん(株式会社ウィット)

■共同利用先保育施設:RICホープ高槻保育園

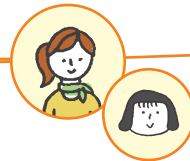
当社の求人広告で共同利用できる保育施設があることを知り、入社と同時にRICホープ高槻保育園さんを利用しました。対象が2歳までだったので、次の保育施設に移るまでの3~4ヶ月ほどでしたが、保育施設が利用できないと働けないので「共同利用できる保育施設がある」ということは入社の大きな決め手になりました。

初めて子どもを預けることに不安もありましたが、RICさんはアットホームで、先生と子どもの距離も近く、とても安心できました。残業などでお迎えの

予定時間を過ぎてしまっても嫌な顔をせずに受け入れてくれて、働く親の立場を理解してくれている保育施設だなと感じました。会社から約250mと近いこともよかったですね。

保育施設に子どもを預けられるか、預けて働きやすい職場かどうかということは、出産後も復帰して働きたい女性にとっては大きな問題です。なので、当社が会社の近くにある保育施設と共同利用契約を結んでいることや、保育料の半額補助があることは本当にありがたかったです。

共同利用事例:10ページへ



O.Aさん(株式会社アイビス)

■共同利用先保育施設:みゆきっこ保育園

アイビスで理学療法士の仕事をすることは決まっていたのですが、認可保育施設に入れませんでした。そんな時、家の近くの企業主導型保育施設である「みゆきっこ保育園」の存在を知りました。ここは兄弟を通わせている幼稚園の系列だったので、ぜひ利用したいと思いましたが、どのようにしたら入れるのかまったくわからない状態でした。会社に相談したところ快く共同利用の契約を進めてくださり、無事に入園できました。

実際に利用してみると、新設なので建物がきれいで、先生方も優しく熱心で、一人ひとりに合わせて保育をしていただいている感じがします。園庭がな

い分、系列のこども園の園庭に行ったり近所を散歩したりと、子どもに体を動かす機会をたくさん作ってもらえることも嬉しいです。

「みゆきっこ保育園」を利用できたことで復職できたことは私にとって大きなメリットですし、子どもも集団生活の中で得たものがたくさんあります。また、発達のことで先生方にすぐに相談できたこともよかったです。共同利用という制度は私にとっては大変ありがたかったので、もし利用を迷っている方がいるのなら、親にも子どもにもたくさんメリットがあると思いますので、ぜひ利用してほしいです。

共同利用事例:8ページへ



K.Mさん(日本生命保険相互会社)

■ 共同利用先保育施設:ニチキッズニッセイみらい淀屋橋保育園

認可保育施設に入れなかったため、家のすぐそばにあった「ニチキッズニッセイみらい淀屋橋保育園」を利用して職場復帰しました。当社と共同利用契約をしている保育園で、会社からも「従業員向けの保育園ができます」という案内はありましたが、企業主導型保育施設だったので、正直なところ、「認可保育施設に入れなかった場合の受け皿的なもの」と捉えていました。

けれども、実際に利用してみると少人数ならではの良さがあり、一人ひとりをしっかり見てくれていると感じます。先生方は子どもを本当にかわいがってくださるので、安心して子どもを任せることができすし、アットホームな雰囲気も気に入っています。

先日、夜中に子どもが「先生大好き！」と寝言を言っているのを聞いてびっくりしました。子どもにとって園が安心して甘えられる環境になっており、ここに入園できて良かったとつくづく思います。また、教育方針もしっかりしていて、子どもの成長を促す

ような手作りのおもちゃや遊びなどを導入しているため、保育園に通うようになってから子どもがとて成長しました。一日の生活のリズムを整えることができたのもよかったです。

また、先生からは保育者のプロとしての視点で子どもの状況や特性を把握し、アドバイスをいただけるので、子どもへの関わり方など参考になる点が多く、私自身もメリットがあったと感じています。何より、もしここに入れなければ職場復帰できていなかったと思いますので、このような制度を会社が利用してよかったです。

私もそうでしたが、企業主導型保育施設というと、「認可保育施設の二番手」のようなイメージがあるかもしれませんが、実際に利用してみると印象が変わると思います。もしそのことで不安に思っているのなら、一度見学したり電話で問い合わせたりしてみることをおすすめします。

共同利用事例:15ページへ



K.Yさん(有限会社ウイル)

■ 共同利用先保育施設:ここはぐふたば保育園

以前までは「ここはぐ保育園」でお世話になっておりました。これまで保育園での環境をとて気に入っていただけに、同じ系列とはいえ他園に通うことに迷いがありました。しかし、より家から近くなることと、保育が徹底して同じ方針・同じ内容で運営されているなど、以前から気に入っている内容に変わりがないということで第三子の入園を決めました。実際に利用してみると、開園したばかりの新舎はきれいで、周囲の地域住民の方々もあたたかく接してくださるなど、とて安心して通えました。保育内容はこれまでと同じなので、言うまでもなく大満足です。また、保育内容に学習カリキュラムを取り入れ

ているおかげで、子どもが言葉を覚えるのが早く、身の回りのこともきちんと自分できるようにもなりました。

私自身も不安なく子どもを見てもらえるので、急な仕事にも対応ができて助かっています。

共同利用で企業主導型保育を利用するか迷っている保護者の方がいらっしゃるなら、ぜひ活用してほしいと思います。子どもと一緒にいる時間を、さらに大切にできますよ。



共同利用事例:11ページへ

共同利用契約(連携協定)の注意事項

企業主導型保育事業として、共同利用契約(連携協定)のひな型はありません。
保育施設と利用希望企業との直接契約になるのでしっかりと確認することが重要です。

●共同利用契約までの流れ

1 社内ニーズを把握する

従業員が求めていることをしっかりとヒアリングする

例えば…

子どもを預けたい場所は会社の近く？ 自宅の近く？

預けたい年齢は何歳から何歳？

子どもが体調不良の時も預かってほしい？

業務シフトにあわせて預けたい？

など

2 社としての利用方針を策定する

利用人数の想定

企業負担の検討(費用など)

契約締結に際しての確認事項の洗い出し

など

3 保育施設を調べる

保育施設の情報を集める



? よくあるお問い合わせ

Q 共同利用契約を締結すると、保育施設の運営に関して責任を負うことになるの？

A 共同利用企業が責任を問われることはありません。
共同利用は共同設置・共同運営とは違います。基本的に保育施設の運営に関する責任は、保育施設の設置事業者にあります。
※但し大切な従業員の子どもの預ける施設と契約を締結することになりますので、企業として、保育施設の選定や契約内容の確認などしっかりと検討しましょう。

従業員が利用したい保育施設がある場合は、一緒に見学に行くなどして企業として確認し、共同利用契約を締結する



4 保育施設に働きかける

保育に対する方針など基本となる考え方をまずは確認する

確認すべきポイント

例えば…

保育施設の職員
(人数や職員間の雰囲気など)

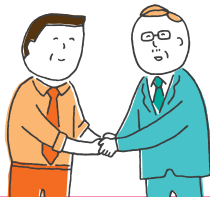
保育室・遊技場や周辺環境
(避難経路、安全対策など)

設備や使用している道具
(清潔か、故障していないかなど)

あそびやまなびへの取り組み
(年齢に応じた保育かなど)

など

5 共同利用契約 (連携協定)の締結



6 従業員の 利用支援

当事者となる従業員だけでなく、社内全体に利用方法などについて周知する。従業員の利用を支援することが重要



7 保育施設との 情報共有

契約締結後も従業員の利用支援のため、保育の内容や質、安全対策などについて継続的な確認を行う

契約時の ポイント

- ① 保育内容や安全対策などについても確認し、理解したうえで契約を結ぶ
- ② 利用契約にあたっては、保育施設の事業実施者と直接やりとりを行い、法人印(登記印)を用いて契約書を交わす
- ③ 利用契約枠(利用定員数)及び企業の負担などについては契約書に定める必要がある

項目例(★は必須項目)

- ・利用契約枠(利用定員数等)★ ・企業負担(利用料金等)★ ・契約の目的 ・保育の実施場所、保育施設所在地 ・保育園の運営
- ・保育内容 ・安全対策 ・退園の手続き ・契約の期間 ・コンプライアンス(個人情報保護、守秘義務等) ・損害賠償
- ・契約の解除、不可抗力による契約の終了 ・反社会的勢力排除条項の確認 ・協議事項 ・裁判管轄の合意 など



OSAKAしごとフィールド 企業主導型保育事業サービスメニューの

● サービスメニュー



保育施設の 情報提供

OSAKAしごとフィールドWEBサイトの「企業主導型保育事業」ページで、企業が利用できる保育施設の情報を提供しています。



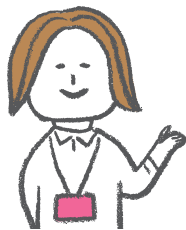
セミナー、 研修の実施

専門の講師や保育施設の事業者による勉強会などを実施しており、参加企業同士の情報交換の場ともなっています。



企業主導型保育 施設との交流会

共同利用企業を募集している保育施設が一堂に会し、一度に複数の施設の話を聞ける貴重な機会です。社内ニーズにマッチする施設を探すことはもちろん、保育施設の特色やこだわりを直接聞くことで、社内ニーズをヒアリングする際の確認ポイントのヒントにもなります。



お問い合わせ先

OSAKAしごとフィールド 中小企業人材支援センター
TEL.06-6910-3765 [対応時間]
平日9:30~18:30 (17:30受付終了)

OSAKAしごとフィールド



<https://business.shigotofield.jp/>

発行

OSAKAしごとフィールド総合就業支援共同企業体(一般財団法人大阪労働協会/NPO法人HELLOlife/公益財団法人大阪産業局/株式会社パソナ)
大阪府商工労働部雇用推進室就業促進課委託【OSAKAしごとフィールドにおける総合就業支援業務】

※掲載している情報は事例集作成時点の情報となりますので、今後変更する可能性があります。※本冊子記事・写真・レイアウトの無断コピー及び転載を禁じます。

ご案内

過去の事例集がホームページで
ご覧いただけます！

ダウンロードはこちら ▶▶▶▶▶



OSAKAしごとフィールド
「企業主導型保育事業」ページ

<https://business.shigotofield.jp/nursing/>

下記アイコンよりご覧ください

■2018年度版



■2019年度版



あとがき

企業主導型保育事業が想定する企業にとってのメリットの一つに「優秀な人材採用・確保」があります。また、助成の財源「子ども・子育て拠出金」は、設置企業以外の多くの事業主も同様に負担しており、地域社会の共有財産という側面があります。そうした視点で、事業開始から5年目を迎える今、この制度がどれだけ浸透し、活用に繋がっているのか、共同利用の事例を軸に取材しお伝えしました。

取材を通じて見てきたのは以下の3点です。

第1に、実際に共同利用している企業は特別な気遣いや煩わしさを覚えることなく、自社従業員用の保育施設として活用できていること。「良い制度なのでもっと利用する企業が広がればいい」という声ばかりです。

第2に、従業員から申し出があった単発のみの限定的な共同利用に留まっているケースが大半であること。利用企業側が自社の福利厚生策として、従業員の利用を見越して複数の保育施設と利用契約を締結する積極的な活用はまだまだ先進的な事例のようです。

第3に、共同利用を躊躇させる障壁・ハードルの存在です。主なものとして、事業の認知度がまだまだ低く、情報不足から信用のおけない制度として敬遠される、認可外という表現に起因すると思われる誤った不信感を持たれる、利用する側の企業規模が大きい場合には、共同利用に向けての意思決定が難しくなる傾向もあるようです。

「子ども・子育て拠出金」の負担企業が人事課題を解決する方策の一つとして、企業主導型保育事業そのものや共同利用というしくみが秘めている可能性について、正しい理解をもっともっと広めていくことが重要である、との思いを一層強めた次第です。

当事例集の作成にあたり誌面に登場いただいた方々のみならず、取材の過程で多くの方が懸け橋となってくださいました。お力添えをいただいたすべての皆様に心より感謝申し上げます。

2021年3月



